

令和元年度

定 時 総 会 資 料

期日：令和元年6月24日(月)

会場：清水園

公益社団法人

さいたま観光国際協会

Saitama Tourism and International Relations Bureau

目 次

報告事項

平成30年度 事業報告	1
-------------	---

議案

議案第1号

平成30年度 決算報告について	17
-----------------	----

議案第2号

規則の一部を改正する規則の制定について	30
---------------------	----

議案第3号

役員（理事・監事）の選任について	33
------------------	----

参考資料

令和元年度事業計画	35
-----------	----

令和元年度収支予算	42
-----------	----

功労者表彰	47
-------	----

事業報告

平成30年度 公益社団法人さいたま観光国際協会事業報告書
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

1 設立目的及び概況

(1) 設立目的

さいたま市及びその周辺地域における観光、コンベンション事業及び国際交流、国際協力事業の振興を図り、文化向上と、多文化共生の社会づくりを促進し、地域社会の発展とともに、国際化に資することを目的とする。

(2) 概況

① 設立年月日 平成30年4月6日(平成25年10月1日公益社団法人へ移行)

② 基本財産 2億2,020万円

③ 実施事業

内外観光客及びコンベンションの誘致促進、開催支援並びに広報宣伝
観光及びコンベンションに関する調査研究並びに情報の収集・提供
観光及びコンベンション振興のためのイベント等の開催並びに観光・物産の開発・振興
国際交流、国際協力に関する多文化共生事業
国際交流センター、観光案内所その他関連施設等の管理及び運営
その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2 役員等の状況

(1) 役員等の人数(平成31年3月31日現在)

会 長 1人
副 会 長 3人
専務理事 1人
常務理事 2人
理 事 23人
監 事 3人

(2) 理事・監事

① 事業年度中の理事・監事の異動は、次のとおりである。

異 動 年 月 日	役 職	氏 名	異動事項
平成30年6月25日	理 事	大信田 尚 樹	辞 任
平成30年6月25日	理 事	土 井 克 馬	辞 任
平成30年6月25日	理 事	中牟田 久	辞 任
平成30年6月26日	理 事	多 胡 彰	就 任
平成30年6月26日	理 事	中 村 裕 二	就 任
平成30年6月26日	理 事	宮 城 利 久	就 任

② 平成31年3月31日現在の理事・監事は次のとおりである。

役 職	氏 名	就任年月日
会 長 (代表理事)	清 水 志摩子	平成25年6月24日
副 会 長 (代表理事)	本 田 秋 満	平成25年6月24日
副 会 長	佐 伯 鋼 兵	平成26年6月27日
副 会 長	中 村 裕 二	平成30年6月26日
専務理事	阿 部 順 平	平成28年6月20日
常務理事	坂 野 豊 樹	平成27年6月23日
常務理事	吉 住 俊 幸	平成29年6月20日
理 事	天 田 裕	平成29年6月20日
理 事	新 井 久 夫	平成28年6月20日
理 事	泉 名 宣 男	平成26年6月27日
理 事	岩 渕 均	平成25年6月24日
理 事	金 子 義 人	平成26年6月27日
理 事	久 世 晴 雅	平成25年6月24日
理 事	國 谷 桂 子	平成25年6月24日
理 事	大 郷 恒 吉	平成29年6月20日
理 事	高 橋 三 男	平成25年6月24日
理 事	多 胡 彰	平成30年6月26日
理 事	田 中 徹 夫	平成25年6月24日
理 事	富 永 庄 藏	平成25年6月24日
理 事	中 村 隆 志	平成27年6月23日
理 事	橋 本 和 久	平成25年6月24日
理 事	濱 野 博 美	平成25年6月24日
理 事	東角井 真 臣	平成25年6月24日
理 事	日 野 俊 彦	平成25年6月24日
理 事	丸 弘	平成25年6月24日
理 事	宮 城 利 久	平成30年6月26日
理 事	山 口 宏 樹	平成26年6月27日
理 事	山 崎 均	平成29年6月20日
理 事	吉 沢 浩 之	平成29年6月20日
理 事	蓬 田 潔	平成29年6月20日
監 事	荒 井 伸 夫	平成25年6月24日
監 事	井 原 實	平成25年6月24日
監 事	鈴 木 孝	平成25年6月24日

3 会員数の状況

種 類	前年度末	当年度末	増 減	備 考
正会員	908	899	(△9)	
うち法人・団体会員	(768)	(765)	(△3)	法人・団体 入会28 退会31
うち個人会員	(140)	(134)	(△6)	個人 入会8 退会14
賛助会員	311	347	(36)	入会107 退会71

4 理事会及び総会の開催

(1) 理事会

開催日時	議決事項等
平成30年5月28日 (第1回理事会)	(議題) 議案第1号 平成29年度 事業報告について 議案第2号 平成29年度 決算報告について 議案第3号 平成30年度補正予算について 議案第4号 理事の選任について 議案第5号 功労者表彰の選考について 議案第6号 平成30年度定時総会の開催及び日程について
平成30年6月26日 (第1回臨時理事会)	(議題) 議案第7号 副会長の互選について
平成31年3月18日 (第2回理事会)	(報告事項) 平成30年度事業執行状況について 諸規則の一部を改正する規則の制定に関する会長専決事項について (議題) 議案第8号 公益目的事業の変更認定申請について 議案第9号 平成31年度事業計画について 議案第10号 平成31年度収支予算について 議案第11号 諸規則の一部を改正する規則の制定について 議案第12号 中期計画の策定について

(2) 総会

開催日時	議決事項等
平成30年6月26日 (定時総会)	(報告事項) 平成29年度事業報告 (議題) 議案第1号 平成29年度決算報告 議案第2号 規則の一部を改正する規則の制定について 議案第3号 理事の選任について

5 職員の状況

平成31年3月31日現在の職員の状況は、次のとおりである。

区 分	事務 局長	副参与・ センター長	主幹	主査	主任	主事	契約・臨時	合計
事務総括	1							1
総務担当			(1)	2	1	1	1	5
観光事業担当			2	1	2	5	1	11
コンベンション事業 担当			1	2				3
広報宣伝事業担当			1		1			2
スポーツコミッショ ン事業担当		1	1	1	1		1	5
国際交流センター		1		1			5	7
観光案内所							12	12
合 計	1	2	5	7	5	6	20	46

※広報宣伝事業担当主幹は総務担当主幹の兼務

6 事業の実施状況等

【公益目的事業】

(1) 観光等振興事業(公益目的事業1)

■観光事業

①観光振興事業

地域観光振興事業・団体等への助成・支援

大正時代まつり・さいたま太鼓エキスパート・与野七福神めぐり・人形のまち岩槻まちかど雛めぐり・人形のまち岩槻流しびな等

各種観光セールス、観光キャンペーン等への参加

JR東日本キャンペーン 観光キャラバン(12月4日 [JR横浜駅]、2月19日 [JR藤沢駅])

さいたま市観光PR (1月26日 [JR川越駅])

花の名所の維持管理

観光ボランティア団体との連携

②推奨土産品認定事業

2019,20年度の2年間、「さいたま推奨土産品」として推奨する土産品53点と、その中から特に優れている「金賞」土産品7点を選定した(2月2日)

③観光イベント事業

岩槻城址公園桜まつり(3月31日・4月1日 入込約30,000人)

さくら草まつり(4月14日・15日 入込約11,800人)

大宮薪能(5月25日・26日 入込約2,057人)

人形のまち岩槻朝顔市(7月1日 入込約5,000人)

浦和まつり前夜祭(7月13日 入込300人)

与野夏祭り(7月14日・15日 入込約155,000人)

浦和まつり中山道会場 音楽パレード(7月15日 入込約40,000人)

浦和まつり中山道会場 浦和おどり(7月15日 入込約60,000人)

浦和まつり中山道会場 みこし渡御(7月22日 入込約110,000人)

さいたまるしえinさいたまクリテリウム(11月3日・4日 入込約56,300人)

十日市(12月10日 入込約250,000人)

十二日まち(12月12日 入込約110,000人)

さいたまるしえwithさいたまーチ(3月30日・31日 入込約12,400人)

④観光に関する調査研究

既存の観光事業の分析・検証

さいたま市観光振興ビジョン実現に向けた協力

(一社)秩父観光協会との観光連携に伴う事業の具体化

さいたま市 東日本連携事業への協力

⑤事務局受託事業

ばらまつり(5月19日・20日 入込約155,000人)

大宮夏まつり前夜祭(7月12日 入込341人)

さいたま市花火大会 大和田公園会場(7月30日 入込約100,000人)

西口夏まつり(7月31日 入込約20,000人)

スパークカーニバル(8月1日 入込約180,000人)

中山道まつり(8月1日・2日 入込約250,000人)

さいたま市花火大会 東浦和 大間木公園会場(8月11日 入込約80,000人)

さいたま市花火大会 岩槻文化公園会場(8月18日 入込約45,000人)

■コンベンション事業

①誘致支援事業

コンベンション主催者へのセールス活動の推進

日本政府観光局(JNTO)などからの国際会議情報や、各主催者団体のホームページ等により、開催地並びに役員名等の情報を分析し、本市開催の可能性が高い団体に対して、県内キーマンや団体本部を中心に誘致セールスを行った。

観光マップ、コンベンションバッグ等の提供

タサいたま14件、4,736部、タマてぼこ12件、5,015部、観光マップ38件、20,342部、コンベンションビニールバック37件、13,240部、コンベンション不織布バッグ6件、1,882部、さいたま推奨土産品パンフレット2件、650部提供し、本市開催のメリットをアピールした。

インターネットによるコンベンション情報の発信

支援メニューの充実を図るとともに案内をわかりやすくし、主催者の利便性を高めた。

コンベンション開催時における土産品販売所の手配出店

産業観光、アトラクション情報等の提供

コンベンション参加者ガイドの提供

「コンベンション参加者便利帖」を作成、35件、15,188部提供した。

推奨コンベンション弁当・地酒・地ビールの周知

支援パンフレット・HPや施設見学会等で主催者に周知を図った。

会場・観光地等の写真貸出システムの拡充

主催者が宣伝周知用に作成するポスター等への活用を促進した。

会議・レセプション等のユニークな会場の発掘・拡充

本市ならではのユニークベニューとして、式典や懇親会が行える会場のリーフレットを作成し、主催者に周知を図るとともに、会場施設(鉄道博物館・埼玉スタジアム2002・氷川神社)との連携を行った。

第3回原子核衝突に関する国際会議(NN2018)の開催サポート(文化体験プログラム)

ISO/TC61プラスチック年次国際会議レセプション開催時における通訳案内士の手配

その他コンサルティング

②IME出展事業

国際MICEエキスポ「IME2019」への出展

2月28日(木)東京国際フォーラムにおいて、観光庁、日本政府観光局(JNTO)及び、日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー(JCCB)主催の「第28回国際MICEエキスポ(IME2019)」へ市内コンベンション施設の協力のもと出展し、さいたまブースに来場した主催者8団体に対し、本市への開催誘致を図った。(MICEバイヤー499名)

③施設見学会事業

ソニックシティ施設内覧会への協力

7月17日(火)、ソニックシティ主催の施設内覧会へ職員を派遣し、支援内容の説明、観光スポットの案内等を行った。

コンベンション施設見学会の開催

1月28日(月)、新規顧客の獲得を目的に、主催者・エージェント等を対象とした施設見学会(ソニックシティ・パレスホテル大宮・鉄道博物館・さいたまスーパーアリーナ)を開催し、24団体41名の参加があった。その後、参加団体については通常セールス活動でフォローすることとしている。

④情報収集事業

コンベンションデータ(顧客名簿・開催意向等)の管理及び更新

分析調査及び誘致セールスで得た各種情報をデータベース化し、系統的セールス活動が行えるよう管理・更新を図った。

観光・コンベンション団体、関係機関との広域連携による情報収集

JCCB、全国コンベンション運営事業者協議会の総会等及びJCCB主催のコンベンションビューロー部会、研修会等に参加し、他市ビューローや業界関係者との情報交換を行った。また、コンベンション推進団体による各種統計・アンケート調査等に対し随時協力した。

⑤経済波及効果調査事業

コンベンション開催による経済波及効果調査の実施

平成29年度における年間開催件数を調査し、コンベンション事業に対する行政及び民間の理解と協力を働きかけるため、年間経済波及効果報告書の基礎資料を作成した。

個別コンベンション開催実績調査の実施

本市で開催されたコンベンションの実施を計数的に把握するため、平成30年度に開催された個別のコンベンション(5件)における経済波及効果を調査した。

⑥コンベンション開催助成金制度の実施

コンベンション開催助成金制度の実施

本市における更なるコンベンション誘致及び開催の推進を図るため、「コンベンション開催助成金」として、17件14,420,000円を助成した。さらに、本市観光の魅力発信強化を図るため、「アフターコンベンション開催助成金」として、3件481,000円を助成した。

■広報宣伝事業

①広報宣伝活動

観光プロモーション「タマてばこ」(WEB、海外YouTuberによる動画作成、フリーペーパー)の実施。
観光ガイドブックの発行。

テレビ、新聞・タウン誌、Web等の取材対応

ご当地グルメや、ご当地キャラクターなどのPR

大宮盆栽パンフレット、動画等の作成及びホームページ、Facebookページの運営。海外盆栽愛好家団体との交流。

秩父観光協会との連携事業による海外ブLOGGER招聘事業

②インターネットによるシティセールス

観光・国際情報ホームページ及びブログ「もぎたてさいたま情報」による国内外への誘致・PR
ツイッター「@SaitamaTIB」やFacebookページ、インスタグラムなどソーシャルネットワークを活用した観光情報の発信

■スポーツコミッション事業

①スポーツイベント誘致支援等事業

スポーツイベント主催者への大会等誘致活動

本市開催の可能性が高い各種スポーツ競技団体等に対して誘致セールスを行った。

〈2019年度開催予定大会数〉 36大会 ※2019年3月31日現在

スポーツイベント主催者への大会等運営支援

開催会場の確保・調整、スポーツイベント開催助成金制度による財政支援、大会の広報・PR、各種資料・情報提供、飲食物販売所の設置、行政機関への調整等、各種運営支援を行った。

インターネット及び各種広報媒体によるPR活動

ホームページ (<http://saitamasc.jp>) によるさいたまスポーツコミッションの支援メニュー及び市内スポーツ施設等の情報発信を行うとともに、支援イベントの集客プロモーション活動を行った。

各種プロモーション活動

・スポーツアコードコンベンション2018

日 程：4月17日(火)～19日(木)

会 場：タイ王国バンコク市 センタラ・グラウンド&バンコク・コンベンション・センター

主 催：スポーツアコードコンベンション実行委員会

・スポルテック2018 第5回スポーツイベントEXPO

日 程：7月25日（水）～27日（金）

会 場：東京ビックサイト

主 催：スポルテック実行委員会

共 催：一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構

- ・第28回台湾国際快樂健行（台湾国際ツデーマーチ）

日 程：11月10日（土）・11日（日）

会 場：台湾・台北市 石牌國中学校

主 催：中華民國山岳協会

- ・「I LOVE ニッポン」プロジェクト『Beautiful NIPPON』 全国観光PRコーナー

日 程：1月18日（金）～24日（木）

会 場：東京スカイツリー5F 出口フロア 全国観光PRコーナー

メガ・スポーツイベントの事前合宿誘致活動

多言語ホームページ (<http://saitama-trainingcamp.jp>) によるトレーニングキャンプ実施可能施設等の情報発信を行うとともに、海外競技団体の施設見学を行った。

スポーツイベントによる経済波及効果調査

基礎調査収集として22大会にアンケート調査を行うとともに、平成29年度さいたまスポーツコミッションに係るスポーツイベント開催に伴う経済波及効果額を推計した。

〈平成29年度経済効果推計額（平成29年4月～平成30年3月）〉 約68億円

スポーツ関連情報収集活動

スポーツツーリズムを推進する役割を担った全国的なネットワークを構築する一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構(JSTA)等に参画・連携を図り、各種スポーツイベント情報の収集及び情報交換を行った。

スポーツコミッション法人化協議及び準備

一般社団法人さいたまスポーツコミッションの設立及び事業移管に協力した。

②スポーツイベント開催助成事業

スポーツイベントの誘致及び開催の推進を図るため、スポーツイベント開催助成金交付制度を活用し、19件(総額13,300,000円)を助成した。

③ウォーキングイベント開催事業

- ・第7回さいたまマーチ ～見沼ツデーウオーク～

日 程：3月30日（土）・31日（日）

会 場：さいたま新都心から見沼田んぼ周辺

コース：見沼田んぼ北ルート、南ルート／各30km、20km、15km、10km、5km

主 管：さいたまマーチ実行委員会

参加者：8,659人（大会役員・関係者含む）

④さいたまクリテリウム共催事業

- ・J:COM presents 2018 ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム

日 程：11月4日（日）

会 場：さいたま新都心駅周辺

内 容：クリテリウムレース 等

主 管：2017さいたまクリテリウム実行委員会

来場者：約104,000人

※公益財団法人JKA及びさいたまクリテリウム実行委員会補助金分の会場設営等業務を行った。

⑤スポーツイベント誘致に係るスポーツ施設運営事業

大宮けんぼグラウンドSフィールド（野球場8面・テニスコート10面）の管理運営及びイベント利用のセールス活動（視察受入等）を行った。

〈貸出実績（4月～3月）〉

野球場1,969件(78,760人) / テニスコート3,682件(36,820人) / 合計5,651件(115,580人)

■観光案内所運営事業

①観光案内所等の管理運営

大宮駅観光案内所(JR大宮駅東西自由通路内)、さいたま新都心観光案内所(JRさいたま新都心駅東西自由通路内)、浦和観光案内所(アトレ浦和内)、岩槻観光案内所(東武岩槻駅自由通路内)の運営。

- ・観光案内業務
- ・各種パンフレット配布業務
- ・ビジット・ジャパン案内所のネットワークによる情報収集・発信

(2)多文化共生、国際相互理解促進事業(公益目的事業2)

■国際交流事業

①国際推進事業

多言語生活相談

英語、中国語、韓国・朝鮮語による生活相談や各種行政情報の翻訳を実施。

相談日及び件数：中国語(毎週火曜日) 19件、英語(毎週水曜日) 3件、

韓国・朝鮮語(毎週木曜日) 2件

簡易生活相談(毎週月曜日～木曜日) 54件

ボランティア(通訳・翻訳、ホストファミリー、イベント)派遣事業

市等の公的機関からの要請に基づき、通訳ボランティアの派遣、ホームステイ受入れ家庭の紹介及び国際交流イベント等へのイベントボランティアの募集と派遣を行った。

ボランティア区分	登録者数	依頼数
通訳・翻訳ボランティア	591人 (20言語 延べ707人)	通訳26人 翻訳91人
ホストファミリー	318家庭	46家庭
イベントボランティア	登録者実数813人	638人

外国人への日本語支援事業

在住外国人のための日本語教室を毎週金曜日に国際交流センター(浦和コース)及び大宮区役所内(大宮コース)で開催。日本語習得の支援や行政・生活情報を提供した。

参加者総数：5,871人(学習者2,804人、要保育児232人、スタッフ等2,835人)

○教室別内訳

《浦和コース》4,631人(学習者2,249人、要保育児208人、スタッフ等2,174人)

午前保育付コース 1,904人(学習者734人、要保育児208人、スタッフ等962人)

子どもコース 1,229人(学習者699人、スタッフ等530人)

夜一般コース 1,498人(学習者816人、スタッフ等682人)

《大宮コース：午前保育付コース》

1,240人(学習者555人、要保育児24人、スタッフ等661人)

外国人市民に向けた地域・生活情報の提供(多言語生活情報誌「ぷらら」の発行)

外国人市民に向けた、地域・生活情報誌を5言語(日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語)で発行した。(61号：6月、62号：7月、63号：9月、64号：12月、65号：3月、計11,464部発行)

国際友好フェア

市民及び市内在住外国人等による各種展示・発表等を行い、国際交流や異文化理解の推進につとめた。

日程：5月3日(祝)、4日(祝)

会場：市民の森・見沼グリーンセンター

参加団体：58団体(29の国と地域)

来場者数：約55,000人

外国人による日本語スピーチ大会

在住外国人と市民の相互理解を深めるため、2月2日(土)に「アナタは何しに、さいたまへ?!」をテーマに市内在住、在勤、在学の外国人による「日本語スピーチ大会」を開催した。

(会場：浦和コミュニティセンター多目的ホール、発表者：9人、来場者：242人)

姉妹都市交流事業

30年度はスポーツ少年団派遣事業として、アメリカ合衆国リッチモンド市へ野球少年団とメキシコ合衆国トルーカ市へサッカー少年団を派遣した。

【サッカー少年団トルーカ市派遣】

日 程：7月31日(火)～8月7日(火)

人 数：12人(サッカー団8人、役員4人)

【野球少年団リッチモンド市派遣】

日 程：8月3日(金)～8月10日(土)

人 数：36人(野球団30人、役員6人)

市民訪問団派遣事業として、アメリカ合衆国ペンシルベニア州ピッツバーグ市への市民訪問団の派遣を計画したが、参加者数が満たないため中止とした。

国際ふれあいフェア

さいたま市の姉妹・友好都市を中心に、各国の文化などを紹介し、異文化理解の推進を図った。

日 程：10月7日(日)

会 場：浦和駅東口駅前市民広場

参加団体：20団体(18ヶ国)

来場者数：約8,000人

②国際交流事業

国際交流センター情報誌発行

国際交流センター情報誌「IEC News」を発行。国際交流センターの事業や各種国際交流関係の情報を提供した。(4回発行 6月、9月、12月、3月 各号2,500部発行)

ボランティア養成講座

30年度は引き続き2020年東京オリンピック・パラリンピックを見据え、更なる実践的な養成講座を2回行った。第1回「浦和エリアを英語で街歩き体験」(11月11日 参加者38人)、第2回「ガイド活動中に外国人ゲストが突然の怪我や病気になった場合の対応」(3月9日 参加者36人)。また防災については、国際友好フェア会場における応急手当体験(5月3日、4日 来場者630人)、さいたま市総合防災訓練参加(8月25日 参加者12人)、国際ふれあいフェア会場における応急手当体験(10月7日 来場者130人)を実施した。

ユース国際ボランティア養成

国際交流や国際協力に興味のある学生を中心とした、ユース国際ボランティアメンバーによる養成事業として、ユース交流会を開催して日本人学生と留学生が自由に歓談して交流する場を設定した。

5月13日：体験講座「絵手紙・習字で国際交流」(参加者19人)、10月1日：国際訪問企画「トーゴ共和国大使館&JICA地球ひろば訪問」(参加者11人)、12月16日：「海外のクリスマス&ニューイヤー交流会」(参加者25人)、3月10日：「手巻き寿司体験交流会」(参加者34人)

次世代育成セミナー

高校・大学生世代を対象に、日本の伝統・文化やさいたま市の魅力を理解するイベント等を通じて、さいたま市における青少年育成のための国際社会への意識の高揚を図るため、11月23日(金)「Global Session ～まんじゅう作りを通じて国際交流しませんか?～」を開催した。(参加者18人)

日本語ボランティア養成講座

市内の日本語ボランティア教室の活動支援を目的に、日本語ボランティア養成講座を開催。

(入門編) 日 程：5月8日(火)～6月1日(金) 計8回

会 場：コムナーレ10階第13集會室

参加人数：受講生59人 スタッフ延べ35人

(実践編) 日 程：土曜コース 12月1日～12月15日 計3回

金曜コース 1月11日～ 1月25日 計3回

会 場：国際交流センター 多目的室

参加人数：受講生51人 スタッフ延べ12人

(特別講座) 日 程：3月7日 (木)

会 場：コンナール10F第13集会室

参加人数：受講生70人 スタッフ6名

日本語国際センター研修生との交流

日本語国際センターの研修生と会員との交流を通じ、研修生にさいたま市への親近感を深めることを目的として、国際交流基金日本語国際センターを会場に、交流会を10月10日(水)(参加者：121人)と1月29日(火)(参加者：111人)の2回実施した。

国際交流サロン交流会(はじめましての会)

市内に住み始めて間もない外国人市民を対象に地域住民との交流を目的として、4月21日(土)(参加者：114人)と10月20日(土)(参加者：76人)に浦和コミュニティセンターで2回開催した。

国際交流サロン交流会(着付体験・交流会)

日本文化体験として外国人市民を対象に着物の着付け体験会を1月6日(日)に氷川の杜文化会館を会場に実施した。着物の種類や用途を学びつつ、日本文化に対する理解を深めると同時に地域住民と交流を図り国際交流を促進した。(参加者：104人)

ホームビジット

ホストファミリーのホームステイ受入の準備体験と留学生の日本の家庭での生活体験を目的に、半日のホームステイとしてホームビジットを6月9日(土)(留学生31人)と、11月10日(土)(留学生29人)を実施した。

異文化交流のための語学講座

多言語を学ぶとともに、姉妹友好都市への理解を深めるために、前期3言語、後期3言語による講座を実施した。

〈前期受講者数〉イタリア語(入門)18人、スペイン語(入門)17人、英会話(入門)16人
英会話(初中級)18人

〈後期受講者数〉イタリア語(入門)18人、フランス語(入門)18人、英会話(入門)18人、
英会話(初級)14人

サロン企画事業(ミニ講座・サロン展示・おしゃべりサロン)

国際交流サロンスペース(ぷらっとサロン)を利用し、在住外国人に対する簡易生活相談や各種情報の提供と、サロンでの企画展示や文化紹介等のミニ講座などを実施。

●ミニ講座 11回開催(参加者合計：553人)

●おしゃべりサロン(英語、韓国語、スペイン語、中国語、日本語、ロシア語 参加者：1,842人)

外国人市民への子育て支援

市内在住外国人の子育て支援のため、赤ちゃん連れのママのための英会話や、ママのインターナショナル交流会、キッズ英語やクラフトで交流会を行った。年4回(5月(3日間)、10月、12月、3月)に渡り開催。

姉妹友好都市交流支援

姉妹友好都市事業チームによる、国際友好フェア・国際ふれあいフェアにおける活動やスポーツ少年団派遣事業の支援の他、さいたま市のオリンピック・パラリンピックの対応についてなど、3回の勉強会を行った。

コンナール各施設との連携事業

さいたま市民活動サポートセンターフェスティバルの連携事業として、3月3日(土)ぷらっとサロンにて「Presentation of Art II～We are the world～」を開催した。様々な世界の音楽を通して、市民の国際交流への理解を深めた。(参加者数：137名)

③国際協力事業

さいたま市国際NGOネットワーク等、国際協力団体との連携事業

さいたま市国際NGOネットワークと共催で、2月24日(日)に「わくわく国際フェスタ」(会場：浦和コミュニティセンター)を開催。『出逢い、つながり、未来へ』をテーマに、様々な国々出身の方々や外国経験のある若者を交えて、「共に生きるとは」についての意見を述べていただいた。その後、外国人とともにディスカッションを行い、更なる国際交流に対する理解を深めていただくことができた。(来場者数：60人)

【収益事業等】

(1)収益事業

■物品販売事業

①観光グッズ等の販売による収益事業の推進

グッズ売上 469,236円

②その他、自主財源の確立に向けた取組

観光案内所による推奨土産品、観光グッズ、委託物品の販売業務
販売手数料収入 438,670円

(2)その他

■その他事業

①情報収集事業

観光コンベンション団体、関係機関との広域的連携による情報収集
大都市観光協会連絡協議会(新潟市)へ参加し情報交換を行った。

②会員サービス事業

会員相互の交流の場の提供及び会員名簿の作成
新年賀詞交歓会を2月7日に開催した。(来賓15人、会員138人)

③経営基盤強化、効率的な組織運営に関する検討

組織の見直しについて検討した。

④安全衛生管理事業

健康診断後に有所見者へ産業保健師面談及び全職員を対象に産業保健師による衛生講話を実施した。

平成30年度コンベンション開催支援一覧

No	会議・大会名称	主会場	会期	人数総数	支援内容
1	日本国際ギアコンベンション協会第68期東日本リージョン地区合同研修会	ソニックシティ	4/14	90	ハンフレット提供
2	平成30年度全国国立大学付属学校連盟 関東地区副校長会	プリランテ武蔵野	5/9	70	ハンフレット・バッグ提供
3	第27回全国自転車問題自治体連絡協議会 総会	ラフレさいたま 他	5/17~18	200	ハンフレット提供
4	平成30年度さいたま市介護支援専門員協会通常総会	さいたま東洋会館	5/19	150	講演者紹介
5	第71回全国高等学校校長協会総会・研究協議会	ソニックシティ	5/22~24	2,467	開催助成金
6	関東商工会議所女性会連合会第33回総会 埼玉大会	ソニックシティ	5/29	800	写真提供
7	第54回埼玉県連合校長会 平成30年度定期総会	さいたま市文化センター	5/31	500	ハンフレット・バッグ提供
8	日本ゴム協会年次大会 2018年年次大会	埼玉会館	5/31~6/1	400	ハンフレット・バッグ提供、のぼり旗設置
9	第59回日本臨床ウイルス学会	ソニックシティ	6/9~10	400	写真提供
10	第70回関東公立高等学校事務職員研究大会並びに総会	プリランテ武蔵野	6/15	250	ハンフレット・バッグ提供
11	獣医麻酔科科管理画像診断2018春季合同学会	ソニックシティ	6/15~17	1,224	開催助成金
12	第21回女性経営者全国交流会in影の国埼玉	ソニックシティ	6/21~22	890	開催助成金、ハンフレット・バッグ提供
13	日本生化学会 平成30年度 関東支部例会	埼玉大学	6/23	130	ハンフレット・バッグ提供
14	第10回日本創傷外科学会総会・学術集会	ラフレさいたま	7/5~6	949	開催助成金
15	インターナショナル・ヨーガ・セラピー・デイ	ソニックシティ	7/5	550	ポスター掲出
16	第19回日本検査血液学会学術集会	ソニックシティ	7/21~22	2,313	開催助成金、ハンフレット提供
17	第15回日本神経学会関東甲信越地方学術集会	ソニックシティ	7/27~28	803	開催助成金
18	第55回全国高等学校美術、工業教育研究大会	ソニックシティ	8/8~10	1,485	開催助成金、ハンフレット提供
19	第40回日本保育協会関東地区保育者研修会及び関東地区女性部合同研修会	ロイヤルバインズホテル	9/4~5	280	ハンフレット・バッグ提供
20	第36回日本小児心身医学会学術集会	ソニックシティ	9/7~9	556	開催助成金
21	第63回関東トラック協会事業者大会	ロイヤルバインズホテル	9/7	450	ハンフレット・バッグ提供、ポスター掲出
22	第41回全国人権保障研究集会	ソニックシティ	9/23~24	1,575	開催助成金、ハンフレット・バッグ提供
23	IS0/TO61 (ブラスチック) 年次国際会議	ソニックシティ	9/24~28	310	開催助成金、ハンフレット・バッグ提供・アトラクション紹介
24	第61回-2018年紙ハルブ技術協会年次大会	ソニックシティ	10/4~5	840	ハンフレット提供

25	第18回国立大学法人17大学人文系学部長会議	ラフレさいたま	10/4~5	44	パンフレット提供
26	第49回埼玉県小学校家庭科教育研究協議会	さいたま市立常盤北小学校	10/5	300	パンフレット・バック・写真提供
27	第45回日本小児栄養消化器肝臓学会	ソニックシティ	10/6~7	381	アフター助成金、パンフレット・バック提供
28	平成30年度日本商工会議所青年部第279回役員会・懇話会、平成31年度日本商工会議所青年部第1回役員予定者会議	ラフォーレ清水園	10/10~11	350	パンフレット・バック提供
29	第29回全国介護老人保健施設協会大会 埼玉	ソニックシティ	10/17~19	4,552	開催助成金、パンフレット提供
30	第71回日本自律神経学会総会	ラフレさいたま	10/25~26	504	開催助成金
31	第61回建築士会全国大会さいたま大会	ソニックシティ	10/25~27	3,062	開催助成金、アフター助成金、パンフレット・バック提供、ポスター掲出
32	日本動物看護学会第27回大会	ソニックシティ他	10/27~28	500	パンフレット・バック提供
33	日本味と匂学会第52回大会	ソニックシティ	10/29~31	400	写真提供
34	平成30年度関東甲信越ブロック消費生活センター所長会議	ソニックシティ	10/31	34	パンフレット・バック提供
35	平成30年度日本教育大学協会 全国立大学附属学校連盟 全国立大学附属学校PTA連合会 関東地区研究会並びに総会	ホテルプリランテ武蔵野	11/2~3	700	パンフレット提供・土産品コーナー手配
36	日本国際政治学会 2018年度研究大会	ソニックシティ	11/2~4	685	パンフレット・バック提供
37	第84回全国種類職業者埼玉大会	ソニックシティ	11/6~7	480	パンフレット・バック提供、土産品コーナー手配
38	第36回関東ブロック乳児院協議会職員研修会 -第2回初任職員研修会-	ソニックシティ	11/8~9	200	パンフレット提供
39	全国消防防火事業団体協議会実務研究会	ホテルプリランテ武蔵野	11/8~9	21	パンフレット提供
40	第45回関東地区高等学校進路指導研究協議会「埼玉大会」	埼玉会館	11/16	300	パンフレット・バック・写真提供
41	第33回全国医療法人経営セミナーinさいたま	ハレスホテル大宮	11/16~17	330	パンフレット・バック提供
42	第13回原子核衝突に関する国際会議 (NM2018)	ソニックシティ	12/4~8	234	開催助成金、アフター助成金、パンフレット・バック・写真提供、ポスター掲出、文化体験プログラム紹介
43	日本放射線技術学会関東・東京都合同研究発表会2018	ソニックシティ	12/15~16	888	開催助成金、パンフレット・バック提供、ポスター掲出
44	第3回全国国際実践研究会 埼玉大会	ホテルプリランテ武蔵野	12/26~27	200	パンフレット・バック提供
45	第23回全国青年WInterセミナーin埼玉	埼玉会館	1/5~6	400	パンフレット・バック提供
46	第30回日本Pediatric Interventional Cardiology学会学術集会	県民健康センター	1/24~26	400	パンフレット・バック・写真提供、ポスター掲出、アトラクション紹介
47	第49回全国児童青年精神科医療施設協議会 研修会	ソニックシティ	2/22~23	500	パンフレット・バック提供
48	さいたま市国際コミュニケーション大使認証式	市民会館おおみや	3/2	200	パンフレット・バック提供
49	平成31年 X線解析 分析技術研修会	埼玉大学	3/15	12	パンフレット提供
参加者合計				33,359	

平成30年度スポーツイベント開催支援一覧

No.	日程	大会名	主催・主管	会場	誘客数			支援内容
					選手 関係者	観客数	合計	
1	H30.4.7(土)・8(日)	天皇杯 第46回日本車いすバスケットボール選手権大会 東日本第2次予選会	一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟	サイデン化学アリーナ	260	1,000	1,260	施設調整
2	H30.5.13(日)	第52回AMG/ハレーポール大会	一般社団法人上尾中央医師グループ協議会	サイデン化学アリーナ	600	3,809	4,409	施設調整
3	H30.5.19(土)・20(日)	スポーツエアロビクス2018埼玉オープン	公益財団法人日本エアロビクス連盟	岩槻文化公園体育館	344	200	544	施設調整
4	H30.5.26(土)～30(水)	2018日本ランニングガサキーツ大会	公益財団法人日本ハートミントン協会	サイデン化学アリーナ	1,818	5,150	6,968	助成金、広報
5	H30.5.26(土)・27(日)	第23回全日本学生セパタローオープン選手権大会	一般社団法人日本セパタロー協会	浦和駒場体育館	250	100	350	施設調整
6	H30.6.1(金)～10(日)	第89回都市対抗野球南関東大会	埼玉県野球協会	県営大宮公園野球場	223	9,518	9,741	助成金、広報
7	H30.6.21(木)・22(金)	全国高等学校ダンスドリル選手権大会2018 関東地区大会	NPO法人ミスダンスドリルチーム・インターナショナル	サイデン化学アリーナ	1,800	4,000	5,800	施設調整
8	H30.6.30(土)	秩父宮賜杯第50回全日本大学駅伝対校選手権大会 関東学生陸上競技連盟推薦校選考会	関東学生陸上競技連盟	浦和駒場スタジアム	300	1,500	1,800	施設調整
9	H30.7.28(土)・29(日)	第43回全日本クラブ野球選手権関東代表決定戦	埼玉県野球協会	市営浦和球場/岩槻川通公園野球場	216	440	656	広報
10	H30.7.29(日)	第35回全国少年少女空手道大会(国際親善大会)	世界空手道連盟士道館	大宮武道館	350	600	950	施設調整、助成金
11	H30.7.29(日)～8.5(日)	Asia-Oceania Korfbal Championship 2018	IKF日本コーポボール協会	サイデン化学アリーナ	2,184	1,400	3,584	施設調整、助成金、広報
12	H30.8.4(土)・5(日)、 9.16(月・祝)	第11回GasOneカップ学童軟式野球選手権大会/第6回 EneOneカップ女子学童軟式野球選手権大会	関東軟式野球連盟連合会、埼玉県野球連盟	県営大宮公園野球場/市営大宮球場/市営浦和球場/岩槻川 通公園野球場/春日部市庄和球場/春日部市牛島球場	1,264	2,000	3,264	助成金、広報
13	H30.8.11(土)	ヴァクトリアシリーズ	一般社団法人日本女子野球プロ野球機構、株式会社わか さ生活/埼玉アストライア	県営大宮公園野球場	41	810	851	施設調整、広報
14	H30.8.22(水)～27日 (月)・9.15(土)・16(日)、 10.20(土)・21(日)、 11.11(土)	関東地区ラクロス公式リーグ戦・さいたまウィーク	日本ラクロス協会	大宮けんぼくグラウンドSフィールド	1,750	2,250	4,000	施設調整
15	H30.8.25日(土)・26日 (日)	第18回全日本学生エアロビクス選手権大会/第9回全日本 学生エアロビクス選手権大会/スズキジャパンカップ2018 第35回全日本総合エアロビクス選手権大会東日本・東北	公益社団法人日本エアロビクス連盟	岩槻文化公園体育館	330	330	660	施設調整
16	H30.9.16(日)・17(月)	ICO Crossminton JAPAN AUTUMN OPEN	日本クロスミントン協会	浦和駒場体育館	200	30	230	施設調整
17	H30.9.22(土)・23(日)	第28回東日本クラブチームラクロスリーグ戦	日本ラクロス協会	堀崎公園グラウンド	200	200	400	施設調整
18	H30.10.6(土)	第六回大相撲さいたま場所	大相撲さいたま場所実行委員会	浦和駒場体育館	310	2,708	3,018	施設調整、助成金、広報
19	H30.10.7(日)	2018秋季全関東空手道連成大会	極真空手道連盟極真館 関東地区支部長会	岩槻文化公園体育館	400	800	1,200	施設調整
20	H30.10.7(日)	第38回土道館オープンインターナショナルチャンピオンシップ	世界空手道連盟土道館	大宮武道館	200	1,000	1,200	施設調整、助成金

21	H30.10.12(金)～14(日)	インラインアルペン世界選手権2018inさいたま兼インラインアルペンジャンプオープン	一般社団法人日本ローラーズスポーツ連盟	中央区大戸周辺	70	2,980	3,050	助成金、広報
22	H30.10.20(土)・21(日)	第68回関東大学女子バスケットボールリーグ戦	関東大学女子バスケットボール連盟	浦和駒場体育館	1,000	1,000	2,000	施設調整
23	H30.11.23(金)	第20回コンパイルソリ&シヨートプログラム講習会	日本ハットン協会関東支部	浦和駒場体育館	150	0	150	施設調整
24	H30.11.23(金・祝)～25(月)	第2回関東日本都市対抗シニア軟式野球大会	関東軟式野球連盟連合会、埼玉県野球連盟	県営大宮公園野球場/市営大宮球場/市営浦和球場/岩槻川通公園野球場 他	1,435	1,400	2,835	施設調整、助成金
25	H30.11.24(土)・25(日)、12.1(土)・2(日)	さいたまCITYCUPさいたま市スポーツ少年団第16回ミニバスケットボール地域交流大会・東日本地域ミニバスケットボール交流大会	さいたま市スポーツ少年団バスケットボール部会	サイデン化学アリーナ/岩槻文化公園体育館	1,600	700	2,300	助成金
26	H30.12.1(土)・2(日)	秋ヶ瀬の森ハイクロア8	ハイケンテイスさいたま	秋ヶ瀬公園こどもの森	1,788	13,000	14,788	助成金、広報
27	H30.12.9(日)・15(土)	関東学生ラクロス新人戦・ウインターステージ	日本ラクロス協会	大宮けんぼグラウンドSフィールド	3,000	1,500	4,500	施設調整
28	H30.12.19(水)・22(土)	第67回全日本大学サッカー選手権大会 準決勝・決勝	公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人全日本大学サッカー連盟	NACK5スタジアム大宮 浦和駒場スタジアム	200	6,334	6,534	施設調整、広報
29	H30.12.23(日)～27(木)	第27回JOCジュニアオリンピックカップハンドボール大会	公益財団法人日本ハンドボール協会、埼玉県ハンドボール協会、埼玉県中学校体育連盟	記念総合体育館、浦和駒場体育館、大宮体育館	1,100	1,200	2,300	施設調整、助成金
30	H31.1.12(土)・13(日)	2018/19 V1リーグ女子さいたま大会	一般社団法人日本バレーボールリーグ機構、主管：上尾メディアックスホームゲーム実行委員会	サイデン化学アリーナ	302	3,474	3,776	施設調整、助成金、広報
31	H31.1.10(木)～13(日)	第94回天皇杯・第85回皇后杯 全日本バスケットボール選手権大会	公益財団法人日本バスケットボール協会	さいたまスーパーアリーナ	240	21,935	22,175	土産品販売対応、広報
32	H31.1.27(日)	第6回スポーツ絆ランニングフェスティバルin埼玉スタジアム2002	一般社団法人スポーツ絆	埼玉スタジアム2002	1,021	300	1,321	助成金、広報
33	H31.2.9(土)・10(日)	第44回全日本ハットンフットボール選手権関東支部大会	日本ハットン協会関東支部	サイデン化学アリーナ	1,257	1,050	2,307	施設調整、助成金
34	H31.2.16(土)・17(日)	BADMINION S/J LEAGUE 2018	さいたま市ハットン協会	サイデン化学アリーナ	300	5,800	6,100	施設調整、広報
35	H31.3.10(日)	2019春季全関東空手道練成大会	極真空手道連盟極真館 関東地区支部長会	岩槻文化公園体育館	400	800	1,200	施設調整
36	H31.3.23(土)・24(日)	第6回関東・北信越女子中学軟式野球大会	関東軟式野球連盟連合会、埼玉県野球連盟	市営大宮球場/市営浦和球場/岩槻川通公園野球場/岩槻城北公園野球場	730	1,200	1,930	助成金、広報
37	H31.3.27(水)	第12回スポーツウエルネス吹奏楽コンクールinさいたま	埼玉県スポーツウエルネス吹奏協会	サイデン化学アリーナ	800	100	900	施設調整
38	H31.3.30(土)・31(日)	第4回政令市・第13回さいたま市シニアオープン大会	さいたま市ハットン協会	サイデン化学アリーナ	604	200	804	施設調整、助成金、広報
計					29,037	100,818	129,855	

※主催・共催イベント除く

平成30年度観光案内所案内件数内訳

(単位：件)

		浦 和		さいたま新都心		大 宮		岩 槻		合 計	
市 内 案 内	区分	来所	電話	来所	電話	来所	電話	来所	電話	来所	電話
		パンフレット	11,176	19	21,857	2	39,518	4	4,630	24	77,181
	小売店	43	2	6	0	12	0	430	8	491	10
	観光施設	1,079	37	643	12	10,925	59	1,618	26	14,265	134
	公共施設	912	14	1,401	3	7,687	1	617	3	10,617	21
	金融機関	227	1	766	1	6,960	0	57	0	8,010	2
	土産品・グッズ	3,968	165	240	12	0	0	69	4	4,277	181
	宿泊施設	392	13	838	3	2,796	21	65	4	4,091	41
	娯楽施設	170	106	174	6	1,261	6	18	2	1,623	120
	交通機関	643	10	1,013	6	34,535	15	969	4	37,160	35
	飲食店	701	18	588	6	8,548	12	311	5	10,148	41
	イベント	1,550	172	1,241	41	27,755	168	2,276	50	32,822	431
	店舗	1,876	164	1,863	22	45,371	10	235	1	49,345	197
	その他	3,923	82	4,857	30	45,871	84	10,011	152	64,662	348
	小計	26,660	803	35,487	144	231,237	380	21,306	283	314,690	1,610
市外案内		113	54	34	2	354	9	44	3	545	68
合計		26,773	857	35,521	146	231,591	389	21,350	286	315,235	1,678

(単位：人)

	浦和	さいたま新都心	大 宮	岩 槻	合 計
外国人対応	121	307	2,653	224	3,305

議案第 1 号

平成 3 0 年度 決算報告について

公益社団法人さいたま観光国際協会定款第 3 9 条の規定により、平成 3 0 年度公益社団法人さいたま観光国際協会決算報告について、次のとおり議決を求める。

令和元年 6 月 2 4 日提出

公益社団法人さいたま観光国際協会
会 長 清 水 志 摩 子

決 算 報 告

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

貸 借 対 照 表

平成31年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
現金	0	0	0
普通預金	92,529,784	76,658,963	15,870,821
現金預金合計	92,529,784	76,658,963	15,870,821
(2) その他流動資産			
未収金	2,321,560	2,042,169	279,391
立替金	3,682,560	3,842,225	△ 159,665
前払金	812,073	744,332	67,741
商品	154,969	144,810	10,159
その他流動資産合計	6,971,162	6,773,536	197,626
流動資産合計	99,500,946	83,432,499	16,068,447
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
出資金	220,200,000	220,200,000	0
基本財産合計	220,200,000	220,200,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	79,720,440	79,668,295	52,145
事業振興基金積立資産	7,096,058	7,095,349	709
特定資産合計	86,816,498	86,763,644	52,854
(3) その他固定資産			
什器備品	9	44,407	△ 44,398
リース資産	18,138,384	23,085,216	△ 4,946,832
その他固定資産合計	18,138,393	23,129,623	△ 4,991,230
固定資産合計	325,154,891	330,093,267	△ 4,938,376
資産合計	424,655,837	413,525,766	11,130,071
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	54,843,225	41,179,006	13,664,219
未払法人税等	120,000	120,000	0
未払消費税等	1,597,000	219,900	1,377,100
預り金	12,375,553	9,149,895	3,225,658
流動負債合計	68,935,778	50,668,801	18,266,977
2. 固定負債			
退職給付引当金	120,703,467	114,826,822	5,876,645
リース債務	18,138,384	23,085,216	△ 4,946,832
固定負債合計	138,841,851	137,912,038	929,813
負債合計	207,777,629	188,580,839	19,196,790
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	124,441,000	124,441,000	0
指定正味財産合計	124,441,000	124,441,000	0
(うち基本財産への充当額)	(124,441,000)	(124,441,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	92,437,208	100,503,927	△ 8,066,719
(うち基本財産への充当額)	(92,437,208)	(95,759,000)	(△3,321,792)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(4,744,927)	(△4,744,927)
正味財産合計	216,878,208	224,944,927	△ 8,066,719
負債及び正味財産合計	424,655,837	413,525,766	11,130,071

貸借対照表内訳表

平成31年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業 会 計	収益事業等 会 計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
(1) 現金預金					
現金	0	0	0		0
普通預金	71,545,046	10,331,429	10,653,309		92,529,784
現金預金合計	71,545,046	10,331,429	10,653,309	0	92,529,784
(2) その他流動資産					
未収金	1,820,060	501,500	0		2,321,560
立替金	3,237,393	41,904	403,263		3,682,560
前払金	679,073	133,000	0		812,073
商品	0	154,969	0		154,969
その他流動資産合計	5,736,526	831,373	403,263	0	6,971,162
流動資産合計	77,281,572	11,162,802	11,056,572	0	99,500,946
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
出資金	0	0	220,200,000		220,200,000
基本財産合計	0	0	220,200,000	0	220,200,000
(2) 特定資産					
退職給付引当資産	68,958,181	4,304,904	6,457,355		79,720,440
事業振興基金積立資産	7,096,058	0	0		7,096,058
特定資産合計	76,054,239	4,304,904	6,457,355	0	86,816,498
(3) その他固定資産					
什器備品	7	0	2		9
リース資産	15,689,703	979,472	1,469,209		18,138,384
その他固定資産合計	15,689,710	979,472	1,469,211	0	18,138,393
固定資産合計	91,743,949	5,284,376	228,126,566	0	325,154,891
資産合計	169,025,521	16,447,178	239,183,138	0	424,655,837
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	53,104,032	443,808	1,295,385		54,843,225
未払法人税等	0	0	120,000		120,000
未払消費税等	397,653	22,358	1,176,989		1,597,000
預り金	12,161,113	161,159	53,281		12,375,553
流動負債合計	65,662,798	627,325	2,645,655	0	68,935,778
2. 固定負債					
退職給付引当金	104,408,499	6,517,987	9,776,981		120,703,467
リース債務	15,689,703	979,472	1,469,209		18,138,384
固定負債合計	120,098,202	7,497,459	11,246,190	0	138,841,851
負債合計	185,761,000	8,124,784	13,891,845	0	207,777,629
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
地方公共団体補助金	0	0	124,441,000		124,441,000
指定正味財産合計	0	0	124,441,000	0	124,441,000
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(124,441,000)		(124,441,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	△ 16,735,479	8,322,394	100,850,293	0	92,437,208
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(92,437,208)		(92,437,208)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
正味財産合計	△ 16,735,479	8,322,394	225,291,293	0	216,878,208
負債及び正味財産合計	169,025,521	16,447,178	239,183,138	0	424,655,837

正味財産増減計算書
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
I. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	378,328	378,328	0
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	52,854	53,357	△ 503
③ 受取会費			
正会員受取会費	8,634,000	8,585,000	49,000
賛助会員受取会費	691,000	627,000	64,000
④ 事業収益			
事業収益	31,836,601	25,263,517	6,573,084
受託事業収益	2,550,000	1,950,000	600,000
協賛金収益	13,130,442	12,898,042	232,400
⑤ 販売収益			
売上収益	469,236	471,136	△ 1,900
販売手数料収益	438,670	432,838	5,832
⑥ 受取補助金等			
国庫補助金収益	0	0	0
受取地方公共団体補助金	440,957,303	424,859,841	16,097,462
市委託料等収益	15,894,000	16,217,000	△ 323,000
受取民間補助金	34,182,821	27,241,679	6,941,142
⑦ 受取負担金収益			
受取負担金収益	2,388,750	2,083,600	305,150
⑧ 寄付金収益			
寄付金収益	300,000	300,000	0
⑨ 雑収益			
受取利息	862	636	226
雑収益	422,719	421,448	1,271
経常収益計	552,327,586	521,783,422	30,544,164
(2) 経常費用			
① 事業費	476,149,408	440,443,786	35,705,622
② 管理費	84,244,897	84,469,953	△ 225,056
経常費用計	560,394,305	524,913,739	35,480,566
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 8,066,719	△ 3,130,317	△ 4,936,402
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 8,066,719	△ 3,130,317	△ 4,936,402

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 8,066,719	△ 3,130,317	△ 4,936,402
一般正味財産期首残高	100,503,927	103,634,244	△ 3,130,317
一般正味財産期末残高	92,437,208	100,503,927	△ 8,066,719
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益	378,328	378,328	0
② 一般正味財産への振替額	△ 378,328	△ 378,328	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	124,441,000	124,441,000	0
指定正味財産期末残高	124,441,000	124,441,000	0
III 正味財産期末残高	216,878,208	224,944,927	△ 8,066,719

注 1 収支決算書は、「公益法人会計基準の運用指針」（平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会）の正味財産増減計算書に基づき作成している。

正味財産増減計算書内訳表

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
	観光振興事業	国際交流事業	共通	小計	物品販売事業			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 基本財産運用利益	0	0	378,328	378,328	0	0	0	378,328
② 特定資産運用利益	0	0	52,854	52,854	0	0	0	52,854
③ 受取会費	0	0	4,317,000	4,317,000	0	0	4,317,000	8,634,000
④ 事業収益	29,937,411	1,899,190	345,500	345,500	0	0	345,500	691,000
事業収益	29,937,411	1,899,190	0	31,836,601	0	0	0	31,836,601
受託事業収益	2,550,000	0	0	2,550,000	0	0	0	2,550,000
協賛金収益	13,130,442	0	0	13,130,442	0	0	0	13,130,442
⑤ 販売収益	0	0	0	0	469,236	0	469,236	469,236
売上収益	0	0	0	0	469,236	0	469,236	469,236
販売手数料収益	0	0	0	0	438,670	0	438,670	438,670
⑥ 受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0
国庫補助金収益	0	0	0	0	0	0	0	0
受取地方公共団体補助金	304,419,303	36,538,000	0	340,957,303	0	0	100,000,000	440,957,303
市委託料等収益	0	15,894,000	0	15,894,000	0	0	0	15,894,000
受取民間補助金	34,182,821	0	0	34,182,821	0	0	0	34,182,821
⑦ 受取負担金収益	2,388,750	0	0	2,388,750	0	0	0	2,388,750
受取負担金収益	2,388,750	0	0	2,388,750	0	0	0	2,388,750
⑧ 寄付金収益	0	300,000	0	300,000	0	0	0	300,000
寄付金収益	0	300,000	0	300,000	0	0	0	300,000
⑨ 雑収益	286,533	57,178	0	343,711	0	0	862	862
雑収益	286,533	57,178	0	343,711	0	0	862	862
経常収益計	386,895,260	54,688,368	5,093,682	446,677,310	928,426	0	104,721,850	552,327,586

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引消去	合計	
	観光振興事業		国際交流事業		物品販売事業		会員サービス事業					共通
	観光振興事業	国際交流事業	物品販売事業	会員サービス事業	共通	小計						
(2) 経常費用												
① 事業費												
給料手当	128,957,696	29,101,449	0	158,059,145	5,963,034	5,963,034	0	11,926,068				169,985,213
臨時雇賃金	14,279,520	2,229,158	0	16,508,678	0	0	0	0				16,508,678
福利厚生費	23,527,483	4,415,390	0	27,942,873	1,003,945	1,003,945	0	2,007,890				29,950,763
退職給付費用	3,494,221	1,588,283	0	5,082,504	158,828	158,828	0	317,656				5,400,160
報償費	12,809,078	1,608,100	0	14,417,178	0	0	0	0				14,417,178
会議費	1,135,604	0	0	1,135,604	0	0	0	0				1,135,604
旅費交通費	2,049,538	460,820	0	2,510,358	0	0	0	0				2,510,358
消耗品費	7,137,686	2,946,268	0	10,083,954	0	0	0	0				10,083,954
食糧費	148,650	764,572	0	913,222	0	0	0	0				913,222
印刷製本費	7,928,712	678,179	0	8,606,891	0	0	0	0				8,606,891
光熱水費	347,589	0	0	347,589	0	0	0	0				347,589
通信運搬費	2,364,696	1,502,781	0	3,867,477	15,426	15,426	0	15,426				3,882,903
広告費	1,224,260	0	0	1,224,260	0	0	0	0				1,224,260
保険料	2,084,060	241,075	0	2,325,135	0	0	0	0				2,325,135
委託料	146,805,811	4,770,819	0	151,576,630	0	0	0	0				151,576,630
使用料及び賃借料	7,506,196	1,556,888	0	9,063,084	0	0	0	0				9,063,084
支払助成金	34,368,212	0	0	34,368,212	0	0	0	0				34,368,212
支払負担金	5,033,347	107,932	0	5,141,279	0	0	0	0				5,141,279
支払手数料	0	77,590	0	77,590	30,158	30,158	0	30,158				107,748
修繕費	48,600	22,702	0	71,302	0	0	0	0				71,302
原材料費	473,300	0	0	473,300	439,213	439,213	0	439,213				912,513
消耗什器備品費	1,625,148	0	0	1,625,148	0	0	0	0				1,625,148
租税公課	20,200	753,814	0	774,014	41,077	41,077	0	41,077				815,091
雑費	589,957	0	0	589,957	0	0	0	0				589,957
雑損失	0	0	0	0	0	0	0	0				0
リース資産減価償却費	2,941,360	1,336,982	0	4,278,342	133,698	133,698	0	267,396				4,545,738
什器備品減価償却費	26,399	11,999	0	38,398	1,200	1,200	0	2,400				40,798

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
	観光振興事業	国際交流事業	共通	小計	物品販売事業			
② 管理費								
役員報酬						16,999,265		16,999,265
給料手当						18,496,563		18,496,563
臨時雇賃金						1,275,453		1,275,453
福利厚生費						5,725,100		5,725,100
退職給付費用						476,485		476,485
旅費交通費						578,919		578,919
交際費						805,358		805,358
消耗品費						485,290		485,290
印刷製本費						779,231		779,231
光熱水費						830,478		830,478
通信運搬費						1,229,256		1,229,256
保険料						31,290		31,290
委託料						1,025,002		1,025,002
使用料及び賃借料						29,639,029		29,639,029
支払負担金						367,580		367,580
支払手数料						586,621		586,621
修繕費						75,135		75,135
消耗什器備品費						0		0
顧問料						1,094,000		1,094,000
諸会議費						1,097,305		1,097,305
リース資産減価償却費						401,094		401,094
什器備品減価償却費						3,600		3,600
租税公課						2,114,459		2,114,459
雑費						128,384		128,384
経常費用計	406,927,323	54,174,801	0	461,102,124	7,786,579	7,260,705	0	560,394,305
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 20,032,063	513,567	5,093,682	△ 14,424,814	△ 6,858,153	△ 7,260,705	0	△ 14,118,858
基本財産評価損益等								
特定資産評価損益等								
投資有価証券評価損益等								
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 20,032,063	513,567	5,093,682	△ 14,424,814	△ 6,858,153	△ 7,260,705	0	△ 14,118,858
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
退職給付引当金減少額	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
什器備品除却損	0	0	0	0	0	0	0	0
電話加入権除却損	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額								
当期一般正味財産増減額	△ 20,032,063	513,567	5,093,682	△ 14,424,814	△ 6,858,153	△ 7,260,705	0	△ 14,118,858
一般正味財産期首残高								
一般正味財産期末残高	△ 20,032,063	513,567	105,597,609	86,079,113	△ 6,858,153	△ 7,260,705	0	92,437,208
II 指定正味財産増減の部								
① 基本財産運用益								
基本財産受取利息			378,328	378,328			0	378,328
② 一般正味財産への振替額								
一般正味財産への振替額	0	0	△ 378,328	△ 378,328	0	0	0	△ 378,328
当期指定正味財産増減額								
指定正味財産期首残高			124,441,000	124,441,000				124,441,000
指定正味財産期末残高			124,441,000	124,441,000				124,441,000
III 正味財産期末残高	△ 20,032,063	513,567	230,038,609	210,520,113	△ 6,858,153	△ 7,260,705	0	216,878,208

注 1 収支決算書は、「公益法人会計基準の運用指針」(平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会)の正味財産増減計算書に基づき作成している。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券・・・償却原価法（定額法）によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
実地棚卸による最終仕入原価法を採用している。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
①車両運搬具、什器備品
定率法による減価償却を実施している。
- (4) 引当金の計上基準
退職給付引当金は、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
- (5) リース取引の処理方法
所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引にかかる方法に準じて、会計処理を行っている。
リース資産の減価償却方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (6) 消費税等の会計処理
消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
投資有価証券（市債）	210,200,000	0	0	210,200,000
普通預金	0	0	0	0
小 計	220,200,000	0	0	220,200,000
特定資産				
退職給付引当資産	79,668,295	52,145	0	79,720,440
事業振興基金積立資産	7,095,349	709	0	7,096,058
小 計	86,763,644	52,854	0	86,816,498
合 計	306,963,644	52,854	0	307,016,498

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	10,000,000	(10,000,000)	(0)	
投資有価証券（市債）	210,200,000	(114,441,000)	(92,437,208)	-
普通預金	0	(0)	(0)	
小 計	220,200,000	(124,441,000)	(92,437,208)	-
特定資産				
退職給付引当資産	79,720,440	(0)	(0)	(79,720,440)
事業振興基金積立資産	7,096,058	(0)	(0)	(0)
小 計	86,816,498	(0)	(0)	(79,720,440)
合 計	307,016,498	(124,441,000)	(92,437,208)	(79,720,440)

4. 担保に供している資産

担保に供している資産は保有しておりません。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	2,331,745	2,331,736	9
リース資産	24,734,160	6,595,776	18,138,384
合 計	27,065,905	8,927,512	18,138,393

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	2,321,560	0	2,321,560
前払金	812,073	0	812,073
立替金	3,682,560	0	3,682,560
合 計	6,816,193	0	6,816,193

7. 保証債務等の偶発債務

特にございません。

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
さいたま市第13回公募公債	20,200,000	20,818,120	618,120
さいたま市第14回公募公債	200,000,000	202,420,000	2,420,000

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
地方公共団体補助金	さいたま市	0	440,957,303	440,957,303	0	-
民間補助金	さいたま商工会議所	0	180,000	180,000	0	-
民間補助金	公益財団法人JKA	0	25,385,000	25,385,000	0	-
民間補助金	さいたまクリテリウム実行委員会	0	8,617,821	8,617,821	0	-
合 計		0	475,140,124	475,140,124	0	

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	378,328
合 計	378,328

11. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引はございません。

12. 重要な後発事象

特にございません。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記「2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため省略する。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	114,826,822	5,876,645	0	0	120,703,467

財 産 目 録

平成31年3月31日

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	預金	普通預金	運転資金として	92,529,784
	未収金	協賛金、売上金等	公益目的事業、収益事業	2,321,560
	立替金	次年度事業分等	公益目的事業、収益事業、法人会計	3,682,560
	前払金	釣銭等	公益目的事業、収益事業、法人会計	812,073
	商品	観光グッズ等	収益事業	154,969
流動資産合計				99,500,946
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券	市公募公債	運用益を公益目的事業、管理運営、その他事業の財源としている。	210,200,000
	預金	定期預金	”	10,000,000
特定資産	退職給付引当資産	定期預金	運用益を退職引当金の財源としている。	68,127,640
		市公募公債	”	10,000,000
		普通預金	”	1,592,800
	事業振興基金積立資産	定期預金	運用益を事業振興基金引当金の財源としている。	7,096,058
その他固定資産	什器備品	カメラ、カメラレンズ等	公益目的事業、管理運営、その他事業に使用している。	9
	リース資産	パソコン、複合機等	”	18,138,384
固定資産合計				325,154,891
資産合計				424,655,837
(流動負債)				
	未払金	社会保険料、事業経費等	公益目的事業、管理運営、その他事業	54,843,225
	未払法人税等	法人税等	管理運営	120,000
	未払消費税等	消費税等	公益目的事業、収益事業、管理運営	1,597,000
	預り金	薪能次年度売上、協賛金等	公益目的事業、収益事業、管理運営、その他事業	12,375,553
流動負債合計				68,935,778
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員	職員24名に対する退職引当金	120,703,467
	リース債務	パソコン、複合機等	公益目的事業、管理運営、その他事業に使用している。	18,138,384
固定負債合計				138,841,851
負債合計				207,777,629
正味財産				216,878,208

監査報告書

公益社団法人さいたま観光国際協会
会長 清水 志摩子 様

令和元年5月24日

公益社団法人さいたま観光国際協会

監事 荒井 伸 夫 印

監事 井 原 實 印

監事 鈴 木 孝 印

私たち監事は、平成30年度公益社団法人さいたま観光国際協会の会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 会計監査について、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、財務諸表及び財産目録等の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び収支計算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告の内容は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の業務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

議案第 2 号

規則の一部を改正する規則の制定について

公益社団法人さいたま観光国際協会定款第 28 条の規定により、規則の一部を改正する規則の制定について、次のように定める。

令和元年 6 月 24 日提出

公益社団法人さいたま観光国際協会

会 長 清 水 志 摩 子

公益社団法人さいたま観光国際協会役員の報酬及び費用弁償に関する規則の一部を改正する規則

公益社団法人さいたま観光国際協会役員の報酬及び費用弁償に関する規則（平成3年3月26日規則第4号）の一部を次のように改正する。

次の表中下線又は太線の表示部分（以下、改正前の欄にあつては「改正部分」と、改正後の欄にあつては「改正後部分」という。）については、次のとおりとする。

- (1) 改正部分及びそれに対応する改正後部分が存在するときは、当該改正部分を当該改正後部分に改める。
- (2) 改正部分のみ存在するときは、当該改正部分を削る。
- (3) 改正後部分のみ存在するときは、当該改正後部分を加える。

改正後	改正前
(賞与) 第6条 [略] 2 賞与の額は、賞与基礎額に、6月に支給する場合においては100分の107.5、12月に支給する場合においては100分の <u>127.5</u> を乗じて得た額に、基準日以前6箇月以内の期間におけるその者の在職期間の次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める割合を乗じて得た額とする。	(賞与) 第6条 [略] 2 賞与の額は、賞与基礎額に、6月に支給する場合においては100分の107.5、12月に支給する場合においては100分の <u>122.5</u> を乗じて得た額に、基準日以前6箇月以内の期間におけるその者の在職期間の次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める割合を乗じて得た額とする。

附 則（令和元年6月24日規則第1号）

（施行期日）

1 この規則は、平成30年4月1日から施行する。

（給与の内払）

2 改正後の役員の報酬及び費用弁償に関する規則を適用する場合には、改正前の役員の報酬及び費用弁償に関する規則に基づいて支給された報酬は改正後の役員の報酬及び費用弁償に関する規則による報酬の内払とみなす。

公益社団法人さいたま観光国際協会役員の報酬及び費用弁償に関する規則の一部を改正する規則

公益社団法人さいたま観光国際協会役員の報酬及び費用弁償に関する規則（平成3年3月26日規則第4号）の一部を次のように改正する。

次の表中下線又は太線の表示部分（以下、改正前の欄にあつては「改正部分」と、改正後の欄にあつては「改正後部分」という。）については、次のとおりとする。

- (1) 改正部分及びそれに対応する改正後部分が存在するときは、当該改正部分を当該改正後部分に改める。
- (2) 改正部分のみ存在するときは、当該改正部分を削る。
- (3) 改正後部分のみ存在するときは、当該改正後部分を加える。

改正後	改正前
<p>(賞与)</p> <p>第6条 [略]</p> <p>2 賞与の額は、賞与基礎額に、6月に支給する場合には100分の<u>117.5</u>、12月に支給する場合には100分の<u>117.5</u>を乗じて得た額に、基準日以前6箇月以内の期間におけるその者の在職期間の次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める割合を乗じて得た額とする。</p>	<p>(賞与)</p> <p>第6条 [略]</p> <p>2 賞与の額は、賞与基礎額に、6月に支給する場合には100分の<u>107.5</u>、12月に支給する場合には100分の<u>127.5</u>を乗じて得た額に、基準日以前6箇月以内の期間におけるその者の在職期間の次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める割合を乗じて得た額とする。</p>

附 則（令和元年6月24日規則第2号）

（施行期日）

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

議案第3号

役員（理事・監事）の選任について

公益社団法人さいたま観光国際協会定款第23条の規定により、理事の選任について次のとおり議決を求める。

令和元年6月24日提出

公益社団法人さいたま観光国際協会
会 長 清 水 志 摩 子

選任するもの 別紙のとおり

公益社団法人さいたま観光国際協会 役員（理事・監事）名簿

任期：令和元年度の定時総会から令和3年度の定時総会まで

(五十音順)

役職名	氏名	団体名・役職名	常勤・非常勤	
1	理事	阿部 順平	常勤	
2	〃	新井 久夫	岩槻人形協同組合理事長	非常勤
※ 3	〃	新井 康裕	(株) 武蔵野銀行地域サポート部長	非常勤
4	〃	泉名 宣男	大宮西口共同ビル(株) 専務取締役	非常勤
5	〃	岩淵 均	浦和ロータリークラブ特別理事	非常勤
※ 6	〃	大森 好治	協同組合浦和のうなぎを育てる会	非常勤
7	〃	金子 義人	浦和交通安全協会会長	非常勤
8	〃	久世 晴雅	(有) 久世造花工芸代表取締役	非常勤
※ 9	〃	桑原 一男	(株) クワバラ・パンぷキン代表取締役会長	非常勤
※ 10	〃	小宮 康一郎	岩槻観光委員会委員長	非常勤
11	〃	佐伯 鋼兵	さいたま商工会議所会頭	非常勤
※ 12	〃	染谷 典子	(公財) さいたま市公園緑地協会評議員	非常勤
13	〃	大郷 恒吉	さいたま市浦和商店会連合会長	非常勤
14	〃	高橋 三男	(株) T P C 高橋犬猫病院代表取締役	非常勤
15	〃	多胡 彰	東日本旅客鉄道(株) 大宮駅長	非常勤
16	〃	田中 徹夫	バンビ学園ローズヴィラ会長	非常勤
※ 17	〃	千枝 直人	さいたま市経済局長	非常勤
※ 18	〃	筑波 伸夫	(株) ジェイアール東日本企画常務取締役 営業本部副本部長 J R 局長	非常勤
※ 19	〃	中島 マリ子		常勤
20	〃	中村 隆志	(公財) 埼玉県産業文化センター 利用・誘致推進部長	非常勤
21	〃	中村 裕二	国際交流基金日本語国際センター副所長	非常勤
22	〃	橋本 和久	大宮ホテル旅館組合長	非常勤
23	〃	濱野 博美	大宮盆栽協同組合理事長	非常勤
24	〃	東角井 真臣	武蔵一宮氷川神社権宮司	非常勤
25	〃	日野 俊彦	大宮商店街連合会長	非常勤
※ 26	〃	本田 秋満	(一社) さいたまスポーツコミッション常務理事	非常勤
27	〃	宮城 利久	鉄道博物館館長	非常勤
28	〃	山口 宏樹	埼玉大学 学長	非常勤
29	〃	山崎 均	与野商店会連合会長	非常勤
30	〃	吉住 俊幸		常勤

役職名	氏名	団体名・役職名	常勤・非常勤	
1	監事	荒井 伸夫	荒井公認会計士事務所代表	非常勤
2	〃	井原 實	(株) 与野フードセンター代表取締役社長	非常勤
3	〃	鈴木 孝	税理士	非常勤

※は変更の方です。

令和元年度
公益社団法人 さいたま観光国際協会
事業計画

I 重点的な取組事項

協会の活動目的である多文化共生社会の実現と、外客誘致による地域経済への波及を目指し積極的に事業を展開する。

- ①地元食文化普及イベント「さいたまるしえ」の継続開催、既存事業での安全面等の徹底
- ②コンベンション助成金制度を活用し、各種会議・展示会等の誘致促進
- ③東京オリンピックへ向けたウェブサイトの整備
- ④国際交流センターの活用促進、既存事業の充実、外国人支援事業の体制強化と推進
- ⑤中期計画の策定

II 公益目的事業

1 観光等振興事業（公益目的事業1）

■ 観光事業

(1) 観光振興事業 (9,444 千円)

地域観光振興事業・団体等への助成、支援
各種観光セールス、観光キャンペーン等への参加
花の名所の維持管理
観光ボランティア団体との連携

(2) 推奨土産品認定事業 (531 千円)

推奨土産品の広報、販売経路の拡充

(3) 観光イベント事業 (93,886 千円)

岩槻城址公園桜まつり
さくら草まつり
大宮薪能
人形のまち岩槻朝顔市
浦和まつり前夜祭
浦和まつり中山道会場（みこし渡御・音楽パレード・浦和おどり）
与野夏祭り
十日市
十二日まち
さいたまるしえ

(4) 観光に関する調査研究

既存の観光事業の分析・検証

地域観光情報の基礎データベースの整理、観光資源の調査

さいたま市観光振興ビジョン実現に向けた協力

(一社) 秩父観光協会との観光連携に伴う事業の具体化

さいたま市の東日本連携事業への協力・参加

(5) 事務局受託事業

ばらまつり、大宮夏まつり（前夜祭・西口夏まつり・スパークカーニバル・中山道まつり）、さいたま市花火大会

■ コンベンション事業

(1) 誘致支援事業 (3,774 千円)

コンベンション主催者へのセールス活動の推進

観光、アトラクション情報等の提供

観光マップ、コンベンションバッグ、コンベンション参加者ガイドの提供

コンベンション開催時における歓迎ポスターの掲出

コンベンション開催時における推奨土産品販売所、地ビール出店の手配

推奨コンベンション弁当の周知

会場・観光地等の写真貸出

インターネットによるコンベンション情報の発信

会議・レセプション等のユニークな会場の発掘・拡充

その他コンサルティング

(2) I M E 出展事業 (565 千円)

(仮称) 国際M I C Eエキスポ「I M E 2 0 2 0」への出展

(3) 施設見学会事業 (315 千円)

コンベンション施設見学会（年1回）の開催

(4) 情報収集事業 (417 千円)

コンベンションデータ（顧客名簿・開催意向等）の管理及び更新

観光・コンベンション団体、関係機関との広域連携による情報収集

(5) 経済波及効果測定事業 (376 千円)

コンベンション開催による経済波及効果調査・測定の実施

個別コンベンション開催実績調査・測定の実施

(6) コンベンション開催助成金制度の実施 (17,391 千円)

コンベンション開催助成金制度の実施

アフターコンベンション開催助成金制度の実施

本年度予定される主なコンベンション		
第 72 回全国高等学校長協会総会・研究協議会	5月21日～23日	ソニックシティ他
第 24 回計算工学講演会	5月29日～31日	ソニックシティ
2019 年度 関東スポーツ推進委員研究大会 埼玉大会	6月7日～8日	ソニックシティ他
第 28 回環境化学討論会	6月12日～14日	埼玉会館
第 33 回日本小児救急医学会学術集会	6月21日～22日	ソニックシティ
第 65 回関東地区高等学校 PTA 連合会大会埼玉大会	7月12日～13日	ソニックシティ
第 54 回地盤工学研究発表会	7月16日～18日	ソニックシティ
第 43 回日本小児皮膚科学会学術大会	7月20日～21日	ソニックシティ
第 58 回日本 SF 大会	7月27日～28日	ソニックシティ
第 16 回ゲルマニウム、スズ、鉛に関する配位および有機金属化学に関する国際学会	9月1日～6日	埼玉大学
第 35 回日本診療放射線技師学術大会	9月14日～16日	ソニックシティ
第 7 回日本乳房オンコプラステックサージャリー学会総会	10月10日～11日	ソニックシティ
第 64 回日本音声言語医学会総会・学術講演会	10月17日～19日	埼玉会館
第 58 回全日本特別支援教育研究連盟全国大会埼玉大会	10月17日～18日	ソニックシティ他
第 47 回日本頭痛学会総会	11月15日～16日	ロイヤルパインズホテル浦和
第 48 回全国老人クラブ大会	11月26日～27日	ソニックシティ
第 49 回日本創傷治癒学会	12月11日～12日	ソニックシティ

■ 広報宣伝事業

(1) 広報宣伝活動 (13,790 千円)

Web サイト等での観光プロモーションの実施
 テレビ、新聞・タウン誌、Web 等の取材対応
 ご当地グルメや、ご当地キャラクターなどの紹介
 大宮盆栽プロモーション、海外からの訪問受け入れ
 秩父観光協会等との連携事業

(2) インターネットによるシティセールス (6,690 千円)

ホームページ「web S@i's (うえぶさいず)」及びブログ「もぎたてさいたま情報」
 による国内外への誘致・PR
 東京オリンピックへ向けた外国語サイトの整備
 ツイッター「@SaitamaTIB」や Facebook ページなどソーシャルネットワークを活用し
 た、観光情報の発信

■ 観光案内所運営事業

(1) 観光案内所等の管理運営 (29,848 千円)

大宮駅観光案内所 (JR 大宮駅東西自由通路内)、さいたま新都心観光案内所 (JR さいたま新都心駅東西自由通路内)、浦和観光案内所 (アトレ浦和内)、岩槻観光案内所 (東武岩槻駅自由通路内) の運営

- ・観光案内業務
- ・各種パンフレット配布業務
- ・ビジット・ジャパン案内所のネットワークによる情報収集・発信

2 多文化共生、国際相互理解促進事業 (公益目的事業 2)

■ 国際交流事業

(1) 国際推進事業 (20,288 千円)

多言語生活相談

ボランティア (通訳・翻訳、ホストファミリー、イベント) 派遣事業

外国人への日本語支援事業

外国人市民に向けた地域・生活情報の提供 (多言語生活情報誌「ぷらら」の発行)

国際友好フェア・国際ふれあいフェア

外国人による日本語スピーチ大会

姉妹友好都市交流支援

スポーツ少年団派遣・受入

・サッカー少年団受入 (トルーカ市)

・野球少年団受入 (リッチモンド市)

市民訪問団派遣 (リッチモンド市)

(2) 国際交流事業 (4,871 千円)

国際交流センター情報誌発行

ボランティア養成

ユース国際ボランティア・次世代育成セミナー

日本語国際センター研修生との交流

国際交流会 (はじめましての会・着物着付け体験会)

ホームビジット

異文化交流のための語学講座

ぷらっとサロン企画事業 (ミニ講座・サロン展示・おしゃべりサロン)

外国人市民への子育て支援

コムナーレ各施設との連携事業

海外都市訪問団受入

(3) 国際協力事業 (143 千円)

さいたま市国際 NGO ネットワーク等、国際協力団体との連携事業

Ⅲ 収益事業等

1 物品販売事業 (825 千円)

- (1) 観光案内所による推奨土産品、観光グッズ、委託物品の販売業務
- (2) その他、自主財源の確立に向けた取組
観光オリジナルグッズ等の販売による収益事業の推進

2 その他

- (1) 情報収集事業
観光コンベンション団体、関係機関との広域的連携による情報収集
大都市観光協会連絡協議会への参加による情報交換
- (2) 会員サービス事業
会員相互の交流の場の提供及び会員名簿の作成
功労者表彰制度の実施
会員特典内容の拡充
- (3) 経営基盤強化、効率的な組織運営に関する検討
中期計画の策定
- (4) 安全衛生管理事業
職員の安全と健康の確保

令和元年度
公益社団法人 さいたま観光国際協会年間予定表

月	イベント関連	会議・セミナー・出展等
4月	6-7 第42回岩槻城址公園桜まつり (岩槻区) 13-14 さくら草まつり' 19 (桜区14のみ・浦和区13-14)	
5月	3-5 第36回大盆栽まつり (北区) 3-4 花と緑の祭典2019 (国際友好フェア2019) (北区) 4-5 アグリフェスタ' 18 (緑区) 12 第12回アートフルゆめまつり (大宮区) 18-19 ばらまつり2019 (中央区) 25-26 第38回大宮薪能 (大宮区) 25 第18回浦和うなぎまつり (浦和区)	22 地域国際化協会連絡協議会総会
6月		3 理事会 17 JCCB 総会 (東京) 24 総会
7月	7 第23回人形のまち岩槻朝顔市 (岩槻区) 11 大宮夏まつり「前夜祭」 (大宮区) 12 浦和まつり「前夜祭」 (浦和区) 13-14 2019年度与野夏祭り (中央区) 14 浦和まつり中山道会場「第24回音楽パレード」 「第43回浦和おどり」 (浦和区) 14 大宮夏まつり 「第28回中山道みやはらまつり2019」 (北区) 21 浦和まつり中山道会場「第39回みこし渡御」 (浦和区) 21 浦和まつり南浦和会場「第16回浦和よさこい」 (南区) 28 さいたま市花火大会 (大宮地区) 31 大宮夏まつり「西口夏まつり」 (大宮区)	4-5 大都市観光協会連絡協議会総会 (浜松) 16-23 スポーツ少年団受入 (サッカー/トルーカ) 18-19 JCCB/CB 部会 (福島市) 25-31 スポーツ少年団受入 (野球/リッチモンド)
8月	1 大宮夏まつり「第32回スパークカーニバル」 (大宮区) 1-2 大宮夏まつり「2019中山道まつり」 (大宮区) 2-3 大宮夏まつり 「第23回東大宮サマーフェスティバル」 (見沼区)	

	6-7 大宮夏まつり「第48回大宮日進七夕まつり」 (北区) 10 さいたま市花火大会 (浦和地区) 17 さいたま市花火大会 (岩槻地区) 18 2019人形のまち岩槻まつり (岩槻区) 24 大宮夏まつり「第49回指扇まつり大会」 (西区)	
9月	7 浦和まつり北浦和会場 「第41回北浦和阿波おどり大会」 (浦和区)	
10月	上旬 国際ふれあいフェア2019 (浦和区) 13 第28回大正時代まつり (中央区) 中旬 釣上の古式土俵入 (岩槻区) 26-27 2019さいたまのしゑ with さいたま クリテリウム (中央区)	
11月	3 第55回人形供養祭 (岩槻区) 中旬 さいたま市農業祭 (北区)	大都市観光協会連絡協議会 事務主管者会議 (浜松) 下旬 関東地域国際化協会連絡協議会
12月	1 さいたま太鼓エキスパート2019 (大宮区) 10 十日市 (大宮区) 12 十二日まち (浦和区)	3-4 JCCB/CB 部会 (木更津)
2020 1月	1-3 与野七福神めぐり (中央区) 3 七福神行列 (中央区) 上旬 着物着付け体験会 (大宮区)	27 コンベンション施設見学会
2月	上旬 外国人による日本語スピーチ大会 (浦和区) 中旬-3/中旬 第17回人形のまち岩槻 まちかど雛めぐり (岩槻区) 下旬 わくわく国際フェスタ (浦和区)	26 (仮称) IME2020
3月	1 人形のまち岩槻流しびな (岩槻区) 28-29 2020さいたまのしゑ with さいたまマーチ	下旬 理事会

※記載の予定は作成時のものです。変更する場合がありますのでご注意ください。

令和元年度 収支予算書 (損益ベース)

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	377,000	377,000	0
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	57,000	57,000	0
③ 受取会費			
正会員受取会費	9,000,000	10,000,000	△ 1,000,000
賛助会員受取会費	700,000	700,000	0
④ 事業収益			
事業収益	16,747,000	25,083,000	△ 8,336,000
受託事業収益	2,330,000	2,150,000	180,000
協賛金収益	11,667,000	12,731,000	△ 1,064,000
⑤ 販売収益			
売上収益	387,000	387,000	0
販売手数料収益	494,000	444,000	50,000
⑥ 受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	387,650,000	445,995,000	△ 58,345,000
市委託料等収益	16,790,000	17,569,000	△ 779,000
受取民間補助金	46,350,000	26,005,000	20,345,000
⑦ 受取負担金収益			
受取負担金収益	29,906,000	1,797,000	28,109,000
⑧ 寄付金収益			
寄付金収益	1,000	1,000	0
⑨ 雑収益			
受取利息	10,000	10,000	0
雑収益	273,000	282,000	△ 9,000
経常収益計	522,739,000	543,588,000	△ 20,849,000
(2) 経常費用			
① 事業費	423,487,805	485,061,770	△ 61,573,965
② 管理費	128,039,195	96,242,628	31,796,567
経常費用計	551,527,000	581,304,398	△ 29,777,398
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 28,788,000	△ 37,716,398	8,928,398
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 28,788,000	△ 37,716,398	8,928,398

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産取得支出	500,000	500,000	0
経常外費用計	500,000	500,000	0
当期経常外増減額	△ 500,000	△ 500,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 29,288,000	△ 38,216,398	8,928,398
一般正味財産期首残高	100,000,000	100,000,000	0
一般正味財産期末残高	70,712,000	61,783,602	8,928,398
II 指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	443,752,000	482,715,000	△ 38,963,000
② 受取負担金	0	0	0
③ 受取寄付金	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 443,752,000	△ 482,715,000	38,963,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	124,441,000	124,441,000	0
指定正味財産期末残高	124,441,000	124,441,000	0
III 正味財産期末残高	195,153,000	186,224,602	8,928,398

注 1 収支予算書は、「公益法人会計基準の運用指針」（平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会）の正味財産増減計算書に基づき作成している。

令和元年度 収支予算書内訳表 (損益ベース)

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
	観光振興事業	国際交流事業	共通	小計	物品販売事業	会員サービス事業			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
① 基本財産運用利益	0	0	377,000	377,000	0	0	0	0	377,000
基本財産受取利息									
② 特定資産運用利益	0	0	57,000	57,000	0	0	0	0	57,000
特定資産受取利息									
③ 受取会費	0	0	4,500,000	4,500,000	0	0	0	0	4,500,000
正会員受取会費	0	0	350,000	350,000	0	0	0	0	350,000
賛助会員受取会費									
④ 事業収益	15,022,000	1,725,000	0	16,747,000	0	0	0	0	16,747,000
事業収益									
受託事業収益	2,330,000	0	0	2,330,000	0	0	0	0	2,330,000
受託事業収益									
協賛金収益	11,667,000	0	0	11,667,000	0	0	0	0	11,667,000
協賛金収益									
⑤ 販売収益	0	0	0	0	387,000	0	0	387,000	387,000
売上収益	0	0	0	0	387,000	0	0	387,000	387,000
販売手数料収益	0	0	0	0	494,000	0	0	494,000	494,000
販売手数料収益									
⑥ 受取補助金等	247,409,000	39,151,000	0	286,560,000	0	7,038,000	0	7,038,000	387,650,000
受取地方公共団体補助金	0	16,790,000	0	16,790,000	0	0	0	0	16,790,000
市委託料等収益	46,350,000	0	0	46,350,000	0	0	0	0	46,350,000
受取民間補助金									
⑦ 受取負担金収益	2,328,000	0	0	2,328,000	0	0	0	0	2,328,000
受取負担金収益									
⑧ 寄付金収益	0	1,000	0	1,000	0	0	0	0	1,000
寄付金収益									
⑨ 雑収益	198,000	1,000	0	199,000	0	0	0	0	199,000
雑収益									
受取利息	0	3,000	0	3,000	0	0	0	0	3,000
受取利息									
雑収益	198,000	0	0	198,000	11,000	0	0	11,000	211,000
雑収益									
経常収益計	325,304,000	57,671,000	5,284,000	388,259,000	892,000	7,048,000	10,000	7,940,000	522,739,000
(2) 経常費用									
① 事業費	100,296,000	28,773,000	0	129,069,000	0	6,076,000	0	6,076,000	135,145,000
給料手当	12,833,000	5,430,000	0	18,263,000	0	0	0	0	18,263,000
臨時雇賃金	18,028,000	4,589,000	0	22,617,000	9,000	981,000	0	990,000	23,607,000
福利厚生費	7,496,238	1,736,522	0	9,232,760	0	388,559	0	388,559	9,621,319
退職給付費用	12,732,000	2,872,000	0	15,604,000	0	0	0	0	15,604,000
報償費	1,200,000	0	0	1,200,000	0	0	0	0	1,200,000
会議費	1,236,000	1,204,000	0	2,440,000	0	0	0	0	2,440,000
旅費交通費	3,857,000	1,872,000	0	5,729,000	60,000	0	0	60,000	5,789,000
旅費交通費	70,000	3,009,000	0	3,079,000	0	0	0	0	3,079,000
食糧費	7,676,000	791,000	0	8,467,000	0	0	0	0	8,467,000
印刷製本費	375,000	0	0	375,000	0	0	0	0	375,000
光熱水費	2,062,000	1,840,000	0	3,902,000	36,000	0	0	36,000	3,938,000
通信運搬費	1,788,000	0	0	1,788,000	0	0	0	0	1,788,000
広告費	2,035,000	492,000	0	2,527,000	0	0	0	0	2,527,000
保険料	143,447,000	4,654,000	0	148,101,000	0	0	0	0	148,101,000
委託料	6,145,000	4,099,000	0	10,244,000	0	0	0	0	10,244,000
使用料及び賃借料	23,527,000	0	0	23,527,000	0	0	0	0	23,527,000
支払助成金	697,000	122,000	0	819,000	0	0	0	0	819,000
支払負担金	0	83,000	0	83,000	29,000	0	0	29,000	112,000
手数料	357,000	0	0	357,000	0	0	0	0	357,000
雑費	300,000	55,000	0	355,000	0	0	0	0	355,000
修繕費	505,000	0	0	505,000	500,000	0	0	500,000	1,005,000
原材料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗什器備品費	5,000	1,671,000	0	1,676,000	200,000	0	0	200,000	1,876,000
租税公課	2,674,054	1,337,027	0	4,011,081	133,702	133,703	0	267,405	4,278,486
リース資産減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
什器備品減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	内部取引消去	合計	
	観光振興事業	国際交流事業	共通	小計				物品販売事業
② 管理費								
役員報酬								
給料手当								
臨時雇賃金								
福利厚生費								
退職給付費用								
旅費交通費								
交際費								
消耗品費								
印刷製本費								
光熱水費								
通信運搬費								
保険料								
委託料								
使用料及び賃借料								
支払手数料								
支払負担金								
修繕料								
消耗什器備品費								
顧問料								
諸会議費								
リース資産減価償却費								
什器備品減価償却費								
租税公課								
雑費								
経常費用計	349,341,292	64,629,549	0	413,970,841	1,937,702	7,579,262	9,516,964	128,039,195
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 24,037,292	△ 6,958,549	5,284,000	△ 25,711,841	△ 1,045,702	△ 531,262	△ 1,576,964	△ 1,499,195
基本財産評価損益等								
特定資産評価損益等								
投資有価証券評価損益等								
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 24,037,292	△ 6,958,549	5,284,000	△ 25,711,841	△ 1,045,702	△ 531,262	△ 1,576,964	△ 1,499,195
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
固定資産取得支出								
経常外費用計								
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額								
当期一般正味財産増減額	24,037,292	6,958,549	△ 34,572,000	△ 3,576,159	1,045,702	531,262	1,576,964	1,999,195
一般正味財産期首残高	0	0	△ 29,288,000	△ 29,288,000	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	100,000,000	100,000,000	0	0	0	0
指定正味財産増減の部								
① 受取補助金等	293,759,000	55,941,000		349,700,000				94,052,000
② 受取負担金				0				0
③ 受取寄付金				0				0
一般正味財産への振替額	△ 293,759,000	△ 55,941,000	0	△ 349,700,000	0	0	0	△ 94,052,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高			124,441,000	124,441,000				0
指定正味財産期末残高			124,441,000	124,441,000				0
III 正味財産期末残高	0	0	195,153,000	195,153,000	0	0	0	195,153,000

注 1 収支予算書は、「公益法人会計基準の運用指針」(平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会)の正味財産増減計算書に基づき作成している。

事業 年度	自	平成 31 年 4 月 1 日	法人コード	A022693
	至	令和 2 年 3 月 31 日	法人名	公益社団法人 さいたま観光国際協会

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

借入れの予定		なし	
事業番号	借入先	金額	使途
		円	

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含み。)の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		なし	
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入 の予定額	資金調達方法又は取得資 金の使途
		円	

令和元年度 公益社団法人さいたま観光国際協会功労者表彰

観光・コンベンション

	氏名	年齢	住所	略歴	関係年数	推薦者	功績
1	ナルミ タカシ 成見 崇	46	鴻巣市	H7.4～H11.5 フロントサービス係 H11.6～H12.10 宴会予約係 H12.11～H20.9 フロント係 H20.10～H24.1 フロント係主任 H24.2～H27.2 フロント係アシスタントマネジャー H27.3～ フロント係マネジャー	24	株式会社パレスエンタープライズ 取締役社長 海保 邦男	平成7年4月、パレスホテル大宮のフロントサートサービス係として入社。その後24年の永きに亘り、一貫して埼玉県を代表する施設「大宮ソニックシティ」にあるホテルのフロント部門を中心に勤務し、現在ではフロント係マネジャー（宿泊予約担当）として組織をまとめ、スタッフの育成に尽力してきた。 その間当ホテルでは国内外の数多くの来客のもてなすを行い、埼玉県内で開催される大規模な大会・会議の運営の成功にも寄与してきた。上記の者のその他の接客姿勢はソフトで誠実であり、顧客の様々な要望に応えているため多くのお客様や関係者に支持されている。
2	カシワギ タマエ 柏木 珠緒	78	浦和区	S30.6～ 柏木流師範名取 S33.1～ 浦和区にて教場を開く	60	さいたま市日本舞踊連盟 理事長 花柳 時寿朗	幼少の頃より日本舞踊、長唄、鳴物等の研鑽を積み、長い舞踊歴の持ち主である。市内や東京方面でも数多くの門弟を育て、特に最近では子供達の教育に熱心に取組み、今後の後継者の育成に期待がかけられている。（公益社団法人日本舞踊協会埼玉支部役員・さいたま市日本舞踊連盟常任理事にも就任）
3	オノテラ ノブオ 小野寺 信夫	70	浦和区	H23～ 浦和ガイド会へ入会 H25.4～H26.3 浦和ガイド会 副会長 H26.4～H31.3 浦和ガイド会 会長	8	さいたま市観光ボランティア・浦和ガイド会 会長 高橋 早苗	組織としての活動が出来るように当時の幹事と共に3つの分科会を作り、組織的に動けるようになってきた。 外部との連携を図り、公的機関や地元商店との良い関係を築き、地域交流会として根付いている。 平成28年に迎えた10周年では記念誌編集委員会の委員と共に古い資料を掘り起こし記念誌を発行した。
4	コイズミ カツアキ 小泉 勝暉	75	緑区	S41.4～ 大坂布施市 布施本町薬局勤務 S43.1～ 株式会社小泉薬局専務取締役 S43.7～ 有明会社小泉簡事取締役	53 (市内51年)	商店街振興組合高砂共栄会 代表理事 佃 茂明	1日中山道高砂～仲町地区歩道設置事業（モータリ化）に商店街の一員として積極的に参加。 平成7年にモール事業完成。その際に商店街を振興組合という法人格をもってすべて実行する。（その時の副理事長） 平成23年より浦和まつり実行委員長を竹田千蔵さんから引継ぎ、最終的に浦和まつり中山道会場実行委員長として首業パレード、浦和おどり・中山道こし渡御の事業を行う。
5	オオナム カズトシ 大島 一敏	62	春日部市	S51.12～ 株式会社東玉 入社	25	株式会社東玉 代表取締役 戸塚 大介	埼玉県及びさいたま市の国際交流の見字に積極的に対応。 東玉人形の博物館の運営を通し、その知識を活用し講演の依頼などでも行う。 まちかど難めぐりの盛り上げにも貢献。
6	ワタヤ ノリコ 染谷 典子	66	浦和区	S55.3～ 株式会社浦和花見 勤務	39	浦和土産品組合 組合長 酒井 基四郎	株式会社浦和花見は大正元年創業以来、匠の技と心細く味をおもてなしの心として数多くの和菓子を提供。なかでも、第9回さいたま推奨土産品金賞受賞の銘菓・白鷺宝は、さいたま市内内外の多くの人々を魅了している。同社は、東京日本橋・銀座御徒町などにも出店。さいたま市の銘店として認知され、和菓子を通じてさいたま市・浦和の名を全国に発信し続けている。 また、組合が参加する各種観光イベントへ積極的に出店し、土産品のPRに努めるなど観光事業の振興に貢献され、永きに亘り地域に根ざした様々な団体の役員としても活躍されている。
7	ハセガワ マサコ 長谷川 まさ子	80	中央区	H11.9～ 日本フォークダンス連盟 日本民謡公認4級取得 H16.9～ 日本フォークダンス連盟 日本民謡公認3級取得	20	さいたま市浦和民謡連盟 会長 新藤 照子	さいたま市浦和民謡連盟の役員として総務を担当し、又教室会計合わせて指導者として民謡の普及に尽力されと共に当協会主催のさくら草まつり浦和おどり等観光事業の重要性も理解され市の観光事業にも参加協力されている。（平成11年に当連盟常任理事、平成15年に当連盟幹事に就任。その他総務全般・教室会計を担当）

8	バンド タケソウ 伴戸 武三	72	岩槻区	H5.2/H24～H30 岩槻流しびな実行委員長 H25～H28 人形の里アートフェスティバル実行委員 H27～H30 岩槻人形博物館開設準備委員	9	岩槻人形協同組合 理事長 新井 久夫	岩槻の大きな事業の1つである「岩槻流しびな」の実行委員長を平成5年度に1回、及び平成24年度から平成30年度まで8回を務め、さいたま市内外から多くの観光客を招致し流しびなを盛大に開催した。この事業におけるさいたま市観光発展への貢献度は大きい。その他、岩槻人形協同組合の幹部として(会事理事2年、常務理事10年)組合事業の推進に務め、岩槻まつり、人形供養祭等の大きな事業を推し進めた。また、人形の里アートフェスティバル実行委員を4年務め、地場産業のPRと観光を繋ぐ役割を担った。岩槻人形博物館開設準備委員を4年務め、令和2年2月に岩槻人形博物館及びにぎわい交流館が開館するまでの間、同博物館開設準備委員会と組合の橋渡しの役割を担った。
9	テゾカ ケンイチ 手塚 健一	51	南区	H15.6～ 浦和まつり南浦和会場 副実行委員長	16	南浦和商店会 会長 新保 信義	浦和まつり南浦和会場副実行委員長として「浦和よさこい」を設立し、今日も地域発展の為に力を尽くされている。
10	ススキ ヒロミ 鈴木 浩美	54	緑区	H3.5～H23.6 有限会社東和 勤務 H23.6～ SNACKみい 経営 H27.4～ 浦和飲食店組合 理事 H27～ 防犯指導員(浦和地区・浦和おどり・十日まち)	28	浦和飲食店組合 組合長 東 俊樹	浦和飲食店組合の理事として活躍すると共に、浦和地区防犯指導員・浦和おどり防犯指導員・十日まち防犯指導員としても地域・商業振興の発展に寄与されている。

令和元年度 公益社団法人さいたま観光国際協会功労者表彰

国際交流・国際協力

	氏名	年齢	住所	略歴	関係年数	推薦者	功績
1	サンドウ ヨシヒロ 山東 祥弘	67	浦和区	H25～H26 異文化交流事業委員会 副委員長 H27～ 簡易相談・ミニ講座・広報 事業委員	9	(公社)さいたま観光国際協会 国際交流センター運営委員会 坂野 豊樹	平成25年から異文化交流事業委員会の副委員長を務めるとともに、広報・姉妹都市分科会で活躍された。 平成27年からは簡易相談・ミニ講座・広報の事業委員として、国際交流センターの異文化交流及び広報活動全般に尽力されている。
2	フジタ ヤスコ 藤田 安子	53	岩槻区	H23～H26 異文化交流委員 H27～H28 着物着付け体験会事業委員 H28～ スピーチ大会実行委員長 H29～ 着物着付け体験会事業・子育て支援事業・語学講座開催事業委員	8	(公社)さいたま観光国際協会 国際交流センター運営委員会 坂野 豊樹	平成23年度から平成26年度まで異文化交流委員会で活躍され、平成27・28年度は着物着付け体験会事業の事業委員として、また平成29年度からは、着物着付け体験会事業・子育て支援事業・語学講座開催事業の事業委員として、多文化共生社会の推進に尽力されている。